

# 町の花 ひまわり 今年も元気に咲きました



1



2



3

1 国道112号のひまわりロードでは、ひまわりが約600メートルにわたって咲き乱れ、道行くドライバーの目を楽しませていました。(8月2日撮影) 2 役場正面玄関 (8月2日撮影) 3 岩谷十八夜観音付近に咲く八重ひまわり (8月18日撮影)

【1】入口付近には多くの上り旗がたちました。【2】～【4】厳しい暑さの中、多くの参拝客が訪れました。【5】境内中央に高く積まれた護摩木。火が放たれると勢い良く燃え上がり、迫力満点です。【6】火渡りの儀式の祈禱で、住職が空に向かって7本の矢を放ちます。この矢を取るとご利益があるとされており、住職の周りには矢をとろうと多くの方が集まりました。



1



3



5



2



4



6

訪れた参拝客は、住職に続き無病息災や家内安全など、それぞれの願いを込めて、くすぶり続ける木の上を次々と渡っていました。

清めた後に火渡りが行われます。をまき、場を清めた後に火渡りが行われます。

8月18日、岩谷地区にある岩谷十八夜観音で例祭が行われ、残暑の厳しい中、町内外から多くの参拝客が訪れました。

## 岩谷十八夜観音例祭

### 思い思いの願いを込めて

例祭の恒例となっている「火渡り」の儀式は修験者の修行の一環であったと言われています。儀式は、住職の吹く法螺貝の音を合図に始まります。住職が祈禱を行ったのち、境内中央につき上げられた護摩木に火が放たれると、勢い良く燃え上がりました。しばらくして火の勢いが弱まると、燃えた護摩木の上に角材を敷いて塩をまき、場を清めた後に火渡りが行われます。



岩谷十八夜観音とは… 岩谷十八夜観音は、飛鳥時代に開かれ、837年に慈覚大師によって再興されたと言われています。昔から目の病気を治す神様として広く信仰を集め、「オナカマ」と呼ばれる巫女(青森県でいうイタコと同じ)の本山とされ、多くの人が祈禱に訪れたとされています。オナカマは死者との口寄せや神との通信などの力をもっていたとされ、祈禱に使われた道具や札、絵馬などは国の重要有形民俗文化財に指定され、町立歴史民俗資料館に保存されています。

広告

すもも 東北1位  
の生産地 中山町  
『秋女臣』の収穫時期です。

品種・規格・価格等についても  
相談に応じます。

中山町情報・物産館

よってけらっしゅい

023-674-0575

●9月26日の風呂の日は!  
大広間イベント午後1時~  
中山昔語りの会 によるとんと昔  
志乃舞会 による舞踊披露

ひまわり温泉  
ゆらら

ゆ・ら・ら 会員募集中!  
QRコードからアクセス!



株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780